

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)																		
ET46J008		臨床心理基礎実習A (Basic Practice on Clinical Psychology A )					臨床心理学																		
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員																			
選択	1	1	大学院教育学 研究科	後期		氏名 田中新正・池永恵美  E-mail m-ikenaga@oita-u.ac.jp 内線 6107																			
授業の概要	臨床心理面接において、必要な基本的な知識と技法・心構え・態度・価値観について学ぶことで実践的能力を育てる。																								
具体的な到達目標											DP等の対応(別表参照)														
目標1	臨床心理面接に必要な知識と技法・心構え・態度・価値観を学ぶことで実践的能力を身につける。											1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
目標2																									
目標3																									
目標4																									
目標5																									
目標6																									
目標7																									
目標8																									
目標9																									
目標10																									
授業の内容																									
1	ガイダンス																								
2	話の中の要素分析の練習 1																								
3	" 2																								
4	フィードバックの練習 1																								
5	" 2																								
6	感情の反射の練習 1																								
7	" 2																								
8	クライアントの気持ち理解の練習																								
9	クライアントの価値観理解の練習																								
10	クライアントの質問に対する応答の練習																								
11	インテイク面接の観察																								
12	保護者との面接相談の実習 1																								
13	" 2																								
14	実習体験についての討議																								
15	模擬心理面接から学んだこと																								
ラーニング ポイント	A:知識の定着・確認					B:意見の表現・交換					C:応用志向					D:知識の活用・創造					工夫 その他				
時間外学修 の内容と時間 の目安	準備 学修											事後 学修													
教科書	特に使用しない。適宜、プリントを配布する。																								
参考書	適宜紹介する。																								
成績評価 の方法 及び 評価 割合	評価方法										割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10				
	授業への参加態度										60%														
	レポート										40%														
注意事項	本科目は臨床心理士受験資格取得に関する必修科目である。臨床心理士受験資格取得のための必修科目については、別に配付する資料に基づいて履修すること。臨床心理基礎実習A を履修していること。																								
備考	なし。																								
リンク																									
	URL																								